

若竹っ子だより

令和4年6月17日(金) 発行 6月号

♪ ♪ ♪ ふるさといきいきスクール

京丹波町立竹野小学校

学校ホームページ: <http://www.kyoto-be.ne.jp/takeno-es/cms/>

「ほんもの」に学ぶ

6月に入り、校舎横の芽生川では、蛍がきれいな光を放っています。子どもたちの学びの環境が自然豊かであることを改めて実感しているところです。また、川横の梅の木に実った実を低学年の放課後活動で収穫もしました。

さて、5月には、6年生が奈良・伊勢への修学旅行、6月には5年生が「丹後海と星の見える丘公園」への野外学習へと出かけることができました。過去2年間は、どちらもコロナの影響で秋の実施となっていた行事ですが、3年ぶりに春の実施となり、日常が戻ってきた感があります。

6年生は、奈良の大仏を間近で見学したり、志摩スペイン村でアトラクションを楽しんだりして、小学校生活の思い出の1ページを刻みました。

5年生は、伊根湾巡りで海側から伊根の船屋の様子を見学したり、「海と星の見える丘公園」で「森塾」「海塾」の学びを通じて里山のつながりを学習したりしました。

どちらの学年も共通しているのは、「ほんもの」を自分の目で確かめ、考えたり感じたりしたこと、それぞれの地元の方との出会いで、人とのふれあいを通して大きな学びと思い出ができたことです。Withコロナとして感染防止対策を講じながら、少しずつですが、コロナ禍前の生活を取り戻しつつあります。

「地域とともにある学校」である本校が、これまで大切にしてきた竹野サロンの出前発表会も再開することができ、6月9日には6年生が「修学旅行の報告会」に出かけました。緊張しながらもみなさまの温かい眼差しと拍手に包まれ、また発表後には個々に感想を聞かせていただく交流もできて、子どもたちは、充実した笑顔で帰校しました。サロンスタッフのみなさまはじめ、地域のみなさま、ありがとうございました。次回は7月14日に5年生が、出前発表会を予定しています。

6月11日(土)には、3年ぶりにPTA主催の救急救命法講習会、文化芸術鑑賞会も開催され、地域の方もご参加いただきました。

「和知人形浄瑠璃」では、目の前で繰り広げられる語りと人形の動きに、引き込まれるように真剣な眼差しで鑑賞する子どもたちの姿から、修学旅行や野外学習と同様、「ほんもの」から学ぶことの大切さが伝わってきました。「『ほんもの』に勝るものはなし」改めて、出会いと体験の重要性を実感しています。

こうした体験とともに、日々の授業を積み上げながら、子どもたちの心を豊かに、確かな学力を身に付けられるよう1学期後半も教育活動を全教職員で進めてまいります。

近畿も梅雨入りをし、湿度の高い日が続きそうです。学校では「命を守る」ことを第一にして、熱中症予防とコロナ感染予防の指導を両輪で行っています。マスク着脱やこまめな水分補給の声かけなど、各ご家庭でもお子様に声かけをお願いします。

校 長 入江貴美子

野外宿泊体験学習 5年生

6月2日(木)3日(金)京都府宮津市の「丹後海と星の見える丘公園」で1泊2日の体験学習を行いました。

5年生では、「総合的な学習の時間」を中心に身近な環境について考える学習を行っていますが、この体験学習では山の環境と海の環境のつながりについて学習をしました。



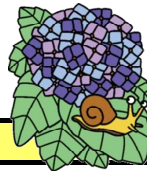
山の環境の観察と整備作業を行いました。間伐作業をととして、多様な生き物がいる環境の大切さを学びました。



海で生き物の観察をしたり、海水中の小さな生き物を顕微鏡で観察したりしました。

2日間で京丹波町の環境を守ること、遠くの海の環境も守っていることに気づきました。

6月の行事予定



日・曜日	行 事 予 定
20 (月)	集金袋配付 1・2年生校外学習(西階方面)
21 (火)	民生委員・主任児童委員来校(参観等)

7月の行事予定



日・曜日	行 事 予 定
1 (金)	地域別懇談会(20:00～)
6 (水)	全校集会 4・5・6年生委員会
7 (木)	集金袋配付
8 (金)	スクールカウンセラー来校日
12 (火)	5年非行防止教室 6年薬物乱用防止教室
13 (水)	4・5・6年生クラブ
14 (木)	竹野サロン発表(5年生)
15 (金)	短縮4校時(13:00下校)
18 (月)	祝日一海の日ー
19 (火)	短縮4校時(13:00下校) 大掃除 通学班会 給食最終日
20 (水)	1学期終業式 短縮3校時(11:25下校)
21 (木)	夏季休業 8月28日(日)まで 個別懇談会①
22 (金)	個別懇談会②

PTA

救急救命法講習会 文化芸術鑑賞会



6月11日(土)PTA救急救命法講習会・文化芸術鑑賞会に多くの方にお越しいただきました。救急救命法講習会では、明治国際医療大学の学生さんに教えていただきながら、心肺蘇生法やAEDの実技研修を行いました。

また、文化芸術鑑賞会では、和知人形浄瑠璃保存会の皆さんに上演していただきました。

…参加いただいた方からの感想…

○実際に蘇生法が必要な時にできるようにしておきたいと思いました。助けられる命を助けるために定期的に研修を受けたいと思いました。

○3年ぶりの救急救命法で、忘れていたことがたくさんありました。定期的に研修を受ける必要性を感じました。○人形のしなやかな動きや語り手さんの迫力に、ただただすごいなと感じました。後継者に文化継承して欲しいと思いました。

○人形浄瑠璃は、難しいだろうという印象を持っていましたが、語りや人形の動きや表情に引き込まれました。人形にまるで魂がやどり生きているようで感動しました。